

決意を新たに地域を守る

平成27年度消防団入退団式が4月5日に実施され、新入団員75人を迎えて総勢324人の体制となりました。新入団員を代表して第5分団の植田有裕さんが「市民の生命身体財産を保護し、社会公共の福祉増進に資することを誓います」と宣誓しました。



救助隊員が強化訓練を実施

6月3日に静岡県消防学校で開催される第44回静岡県消防救助技術大会に向けて、市消防本部では4月7日から強化訓練を実施しています。本年度は、男性職員に混じって2人の女性職員が訓練に参加。訓練の成果を発揮できるよう、応援をお願いします。



地域の子育てをサポート

市内5つ目の地域子育て支援センター「みさきっこ」が4月20日、御前崎こども園乳児棟に開設されました。利用者は「近くにこうした施設ができることを待っていた」と話し、増田喜代子園長は「多くの人に気軽に利用してほしい」と話しました。



華麗に咲いた花束を寄贈

J Aハイナン花卉(かき)委員会のメンバーが4月3日に市役所を訪れ、ユリやガーベラ、カスミンソウなどで彩られた花束とフラワーアレンジメントを市へ寄贈しました。石原市長は「見事に咲いて美しい。たくさんの人に見てもらいたい」と感謝しました。



新野左馬助公へ新茶を献上

地場産業である茶業の振興を願い、新野左馬助公顕彰会が4月11日、新野左馬助公の遺徳をしのぶ献茶式を新野地区の左馬武神社で開催しました。献上された新茶は3月下旬に同会員によって摘み取られ、手もみされて仕上げられました。



宮城県知事より感謝状

東日本大震災の復興支援のため、市職員の小野絢也さんを平成26年4月から1年間宮城県女川町へ派遣したことに対し、宮城県知事から市へ感謝状が贈られました。石原市長は「1年で培った経験や知識を今後の職務に生かしてほしい」と話しました。

